

令和6年度 研究活動報告書

(1) 活動報告

支部名 地区名	酒田遊佐	市町村	酒田市・遊佐町
月 日	場 所	活動内容	
5/30	酒田市総合 文化センター	第1回酒田市遊佐町合同学校事務部会 ・今年度の活動計画の提案 ・研究テーマと重点、研究組織等についての協議	
6/20	酒田市総合 文化センター	第2回酒田市遊佐町合同学校事務部会並びに第1回酒田遊佐支部全体研修会 ・県理事会、委員会の報告 ・活動計画、研究班活動の協議、研究班毎の活動内容の話し合い	
8/6	酒田市立 広野小学校	第1回主事対象研修会 [担当：学校間連携班] ・グループ討議	
10/10・ 11	盛岡市民文化 ホール	第25回東北地区公立小中学校事務研究大会岩手大会 ・第2分科会レポート発表 [担当：学校間連携班]	
10/24	庄内総合支庁	庄内教育事務所・庄内地区学校事務部会共催事務研修会 ・庄内教育事務所所長講話 ・臨時職員等年休計算についての研修 ・教育事務所所管事項に関する研修（質疑・応答形式） ・学校事務の平準化・男性育休についての研修	
11/12	酒田市立 広野小学校	第2回主事対象研修会 [担当：学校間連携班] ・パネルディスカッション及びグループ討議	
2/6	酒田市総合 文化センター	第3回酒田市遊佐町合同学校事務部会並びに第2回酒田遊佐支部全体研修会 ・県理事会、委員会の報告 ・研究班活動の報告等	
年間を 通して		<ul style="list-style-type: none"> ・「学校事務ハンドブック」追録の編集及び発行 ・「LET'S CLICK」の発行 ・「事務処理システム」の更新と配信 ・出勤簿の電子化 ・各研究班企画の研修会等の打合せ会議 	

(2) 研究のまとめ

	<ul style="list-style-type: none"> ・東北大会で主事対象研修会のレポートを発表し、助言をいただくことで次へ繋げていくヒントを得ることができた。若手・中堅・ベテランがお互いに学び合い、教え合いながらの研修を行い、実践の発表も力を合わせて行ったことで、若手は先輩の実践や経験を学び、学校事務の継承に繋げることができた。主事対象研修会については、今後も継続、進化させていきたい。 ・酒田市教育委員会とともに、出勤簿の電子化を実現することができた。様々な問題・課題については、継続してアップデートに取り組み、より良いシステムをめざしていきたい。 ・学校集金に関しての様々な課題解決のためにプロジェクトチームを立ち上げた。ネットバンキングの活用について、金融機関・市教育委員会担当者と情報共有をすることができた。来年度は様々な課題解決に向けて三者で本格的に取り組んでいく予定。 ・新採者等の支援については、マニュアルの作成等、今後も継続してサポート体制の整備を進めていきたい。
市教委連携班	<ul style="list-style-type: none"> ・計画していた酒田市教育委員会との研修会が、大雨災害対応のために中止になり、「質問事項・要望等」の回答を配信し、自己研修とした。 ・学校集金口座振替システム等会計業務の課題について、プロジェクトチームと金融機関、市教委担当と情報交換を行った。来年度はさらに進めていきたい。
ハンドブック班	<ul style="list-style-type: none"> ・会議の回数関係で、メールを活用しながらの編集作業となった。 ・「学校事務ハンドブック」追録 30 号の発行。 ・酒田市小中学校事務用ファイルサーバーを活用し、「追録」と「全体」のPDFデータを掲載することができた。遊佐町・田川地区へはメールで配信した。
学校間連携班	<ul style="list-style-type: none"> ・主事対象研修会を2回開催し、先輩事務職員の講話とグループ討議を通して主事同士や中学校区外の事務職員との交流を図ることができた。今後は、対象を他地区へ広げる等工夫をしながら、事務職員同士の繋がりをさらに深めていきたい。 ・東北大会岩手大会第2分科会で研究レポートの発表をした。 ・酒田市遊佐町の「学校事務の連携・共同実施」の取り組みの成果と課題を全体で共有し、共同実施について継続して周知していきたい。
情報提供班	<ul style="list-style-type: none"> ・「LET'S CLICK」No.171～No.179の発行 ・「事務処理システム」の修正・更新と周知 ・出勤簿電子化（令和7年1月から） ・出勤簿電子化の様々な問題・課題については、引き続きアップデートを続けてより良いシステムにしていきたい。 ・新規採用者、臨時任用者への桐システム操作支援（個別研修）は継続していきたい。

(3) 研究資料及び発行物一名称を記入して下さい